

平成21年度第12回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成21年 3月2日(火) 15:00~17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 小会議室
- [参加者] 6名: 儀間昌子(沖縄県保健体育課課長)、幸地 周(北部地区医師会)、高橋 慶行(県立中部病院)、上原忠司(那覇市立病院外科)、蔵根 瑞枝(沖縄県健康増進課成人保健班)、長井 裕(琉大病院産婦人科)、
- [欠席者] 4名: 上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、三木雅貴(患者)、吉田祐子(患者)、仲宗根民男(沖縄県健康増進課成人保健班)、増田昌人(琉大病院産がんセンター)、
- [陪席者] 3名: 嘉陽俊和(AIG スター生命)、城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、第11回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

[報告内容]

1. 八重山圏での一般講演会について(2月6日実施)(資料2)

資料2と追加資料に基づき、蔵根氏より前回八重山圏で行われた「女性の健康講座」講演会について報告があった。このアンケート集計結果より、検診を受けて間もない人が関心を持って聴講していたこと、また、HPVワクチンについては全額や一部公費負担であれば接種するとの意見が過半数を超えていることが分かった。

また、2月20日に琉球ジャスコ名護店にて行われた「女性の健康週間パネル展示」でも同様の結果が出たことから、多くの方がHPVワクチンに関して、公費負担になるよう望んでいる事が報告された。今後も引き続き、県よりラジオ番組やパネル展示など行い、がんについて啓発していくことが報告された。

2. インターネットを利用できない人のための情報提供手段の構築について

事務担当城間より、子宮がん検診のチラシについて、新たにサンエーから掲示許可が得た事が報告された。他、ファーストフード(A&W)には現在依頼中であることが伝えられた。また、長井部会長より、引き続き映画館やショッピングセンター、ファーストフードにも依頼してみてどうかとの意見が挙がった。

3. 次年度事業計画について

資料3に基づき、長井部会長より次年度の事業計画について再度確認が行われた。

その中で、事業計画4「養護教員向けに子宮がんについての講習会を行う」については、沖縄県教育庁保健体育課儀間代理より、研修として組み込むことは難しいが、広

報や周知に関しては協力可能であると報告された。普及啓発部会としての 具体的アクションとしては、次年度の早い時期（6・7・8・月を除く）に職員の方へ子宮頸がんの冊子を配布し講演会の必要性について、アンケートを行うことが承認された。また、PTA総会に合わせて講習会を行ったり、参観日をねらって親子参加型の講習会にしてはどうかとの提案があった。

[協議事項]

1. リレーフォーライフ 2010 について

資料 4 に基づき、当日担当する拠点病院委員のタイムスケジュールが以下の様に承認された。

	3月13日(土)	3月14日(日)
10時～12時		高橋(中部病院)
12時～14時	増田(琉大病院)	
14時～16時	幸地(北部地区医師会病院)	
16時～18時	上原(那覇市立病院)	

その他、配布アンケートについては、新たに大腸がんについても実施することが承認され、子宮がん検診用を含め、再度精査されることが承認された。

2. 次年度がん検診キャンペーン(大腸がん)事前アンケートについて

資料 5 に基づき、幸地委員より、説明があった。アンケート作成後に県内にある大手企業にアンケートの協力を依頼し、その結果によって講演会を実施することとなったが、詳細に今後も引き続き協議することとなった。

次回の開催日・・・ 平成22年4月6日(火) 15時～小会議室